

2019年度 町田市スポーツ推進計画19-28アクションプラン進捗状況(主な実施事業)

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実

(1) 子どものスポーツ推進

| 番号 | 取組項目 | | | 主な取組 |
|---------------|----------------------------|------|------|--|
| | 指標 | 目標値 | 実績値 | |
| 1-1-1 | 「まちとも」と連携した放課後のスポーツ推進 | | | 2017年度から継続して、本町田小学校、忠生第三小学校で実施している放課後子ども遊び場見守り事業「まちとも」にて、スポーツプログラムの提供を行い、延べ1,220人が参加した。 新たに、小山ヶ丘小学校「まちとも」にて、おやまスポーツ文化倶楽部とスポーツ推進委員との連携により、スポーツプログラムの提供を行い、延べ870人が参加した。 2020年度は、新たに1地区の連携拡大に向けて、調整を行う。 |
| 【再掲】 3-1-1 | スポーツ推進委員・地域スポーツクラブと連携した地区数 | 3地区 | 3地区 | |
| 1-1-2 | 市内10地区のスポーツマップの作成・活用 | | | 公園等でのボール遊びの基準について検討を行い、2地区(南地区、高ヶ坂・成瀬地区)のスポーツマップ作成・配布に向けたスケジュールを作成し、「する」スポーツ施設の情報(施設数、規模、種類等)を調査・整理し、施設の位置関係を整理・把握するためのマップ・リストを作成した。 2020年度は、作成したスケジュールやリストをもとに、より多くのスポーツ施設、公園等をスポーツマップに掲載できるよう関係各課や関係団体と調整し、2地区のスポーツマップを作成・配布する。 |
| 【再掲】 4-1-1 | スポーツマップを作成した地区数 | 検討調査 | 検討調査 | |

(2) 働き盛り世代・子育て世代のスポーツ推進

| 番号 | 取組項目 | | | 主な取組 |
|-------|------------------------|-----|--------------|---|
| | 指標 | 目標値 | 実績値 | |
| 1-2-1 | 企業単位で行えるスポーツ情報、出前講座の提供 | | | 町田中央公園指定管理者が、協和キリン(株)に出向き、「歩行測定診断」と「転倒防止トレーニング」を実施した。 総合体育館指定管理者が、(株)プリンシプル自動車に出向き、「自宅でもできる腰痛予防・改善ストレッチ指導」を実施した。 2020年度は、2019年度に実施した企業に引き続き出前講座の提供を行うとともに、新たな企業との連携を行う。 |
| | 出前講座の提供を行った企業数 | 1社 | 2社提供 1社調整 | |

(3) 高齢者のスポーツ推進

| 番号 | 取組項目 | | | 主な取組 |
|-------|-------------------------|-----|-----|--|
| | 指標 | 目標値 | 実績値 | |
| 1-3-1 | 高齢者へのニュースポーツ啓発 | | | 高齢者支援センターと連携し、支援センター利用者に対してボッチャ教室を行った。運動を行うことの重要性、有効性の講義からルール説明、実践、審判講習を実施した。 各地域の高齢者支援センターに事業の説明を行い、開催に向け調整を行った高齢者支援センターは2ヶ所に留まった。そのうち1ヶ所については日程の折り合いがつかず、次年度開催に向け引き続き調整を行っている。 2020年度は、新たな地区で高齢者支援センターと連携したニュースポーツ教室を実施する。 |
| | 高齢者支援センターと連携して事業を実施した地域 | 2地域 | 1地域 | |

(4) 障がい者のスポーツ推進

| 番号 | 取組項目 | | | 主な取組 |
|-------|-------------------------|---------------------------------|---------------------------|---|
| | 指標 | 目標値 | 実績値 | |
| 1-4-1 | スポーツ・レクリエーション教室等の開催 | | | ①サン町田旭体育館、町田市子ども発達センター温水プールにて、障がい者スポーツ教室を実施した。サン町田旭体育館での教室は、台風により一部教室を中止した。プールは、子ども発達センターの工事のため、2か月間使用できず、開催回数が減少した。 ②指定管理者(野津田公園、町田中央公園、総合体育館、室内プール)による教室・イベント事業を実施した。2019年度から総合体育館の指定管理者が変更になり、2018年度に実施していた、自主事業「チャレンジふれあいスポーツ教室」(開催回数20回・障がい者参加者延べ193名)が未実施となったため、計画値に到達しなかった。 2020年度は、引き続き教室やイベントを開催していくとともに、未実施となった指定管理者の自主事業について調整を行う。 |
| | 開催回数 | ①体育館 年36回 プール 年36回 ②年 53回 | ①体:34回 プ:26回 ②年 37回 | |
| 1-4-2 | 小学生を対象とした障がい者スポーツ体験教室開催 | | | 市内の小中学校11校で、障がい者バドミントン連盟の協力のもと、パラアスリートを派遣していただき、障がい者スポーツの体験教室キャラバンを実施し、1,465人が参加した。 2020年度も事業を継続して実施する。 |
| | 年間参加者数 | 年1,000人 | 年 1,465人 | |

基本目標2 スポーツに関わる 人材と組織の充実

(1) スポーツを支える人材の育成

| 番号 | 取組項目 | | | 主な取組 |
|-------|-------------------|---------|----------|--|
| | 指標 | 目標値 | 実績値 | |
| 2-1-2 | まちだサポーターズの活動機会の充実 | | | 2019年度は、年間を通し、ホームタウンチームに関する活動のほか、自転車ロードレースブレイバント、マラソングランドチャンピオンシップパブリックビューイング、インドネシアパラバドミントントレーニングキャンプ等オリンピックパラリンピック関連の活動を行い、延べ368回のボランティア機会に対し、3,405人が参加した。 2020年度は、オリンピックパラリンピックを目的に新たにサポーターになった方に対し、その他のスポーツボランティアへの積極的な参加を促す等働きかけを行う。 |
| | 年間延べ活動参加者数 | 年3,300人 | 年 3,405人 | |

(2) スポーツを支える団体の支援・育成

| 番号 | 取組項目 | | | 主な取組 |
|-------|------------------------|--------|--------|---|
| | 指標 | 目標値 | 実績値 | |
| 2-2-1 | 地域スポーツクラブの活動支援と地域活動の推進 | | | 地域スポーツクラブが各クラブの活動地域において、放課後等子ども遊び場見守り事業「まちども」や各種スポーツイベントを実施し、学校や町内会自治会等地域の各主体と連携して地域スポーツ活動を実施した。また、地域スポーツクラブに対して、アンケートを実施し、地域との連携状況について調査を行い、すでに連携している2クラブについてはヒアリングを行った。 2020年度以降は、2団体の活動を参考に、地域スポーツクラブと町内会自治会等との連携方法について引き続き検討し、新たな地域での連携を進めていく。 |
| | 町内会自治会と連携したクラブ数 | 2クラブ調査 | 2クラブ調査 | |

基本目標3 スポーツ環境の充実

(1) 「する」スポーツ環境の充実

| 番号 | 取組項目 | | | 主な取組 |
|-------|---|---------|---------|--|
| | 指標 | 目標値 | 実績値 | |
| 3-1-2 | 大規模スポーツ広場7箇所を含む、調整池、公園・学校予定地等におけるスポーツ施設整備 | | | 2施設(鶴間公園、芹ヶ谷公園)の整備が完了し、市民利用を開始したほか、スポーツ施設整備に向け、小山上沼公園の実設計、成瀬鞍掛スポーツ広場の基本設計を完了した。 2020年度は、2021年度に供用開始予定の2施設(小山上沼公園、野津田公園多目的グラウンド等)の整備を行う。 |
| | スポーツ施設数(公の施設) | 31施設 | 31施設 | |
| 3-1-6 | 大学・企業連携によるスポーツ施設の市民利用拡大 | | | 昨年度から継続して法政大学のスポーツ施設を活用したスポーツ教室や東京家政学院のテニスコート利用に関する事業を連携して行ったほか、新たに、国士舘大学、サレジオ工業高等専門学校と協定を締結し、スポーツ施設利用の調整を進めた。 2020年度は、人材の連携を進める中で各団体との関係性を深めることにより、今後もスポーツ施設利用に関する調整を行う。 |
| | 連携団体数 | 4団体検討調整 | 4団体検討調整 | |

(2) 「みる」スポーツ環境の充実

| 番号 | 取組項目 | | | 主な取組 |
|-------|----------------|-----|-----|---|
| | 指標 | 目標値 | 実績値 | |
| 3-2-3 | パブリックビューイングの実施 | | | ラグビーワールドカップにおいて、町田市の公認チームキャンプ国であったナミビア代表戦や日本代表戦のパブリックビューイングを実施した。 また、東迫選手が出場したマラソングランドチャンピオンシップのパブリックビューイングを実施した。 2020年度は、オリンピック・パラリンピック大会コミュニティライブサイト等オリンピック・パラリンピック大会に関連するものを中心に、市内会場でパブリックビューイングを実施する。 |
| | 実施回数 | 年3回 | 年5回 | |

基本目標4 スポーツを通じたまちづくり

(1) スポーツ情報の発信

| 番号 | 取組項目 | | | 主な取組 |
|-------|----------------------|------|------|--|
| | 指標 | 目標値 | 実績値 | |
| 4-1-2 | スポーツ以外の既存情報発信ツールとの連携 | | | 高齢者支援センターにスポーツ教室のチラシを設置したほか、まちだ子育てサイトにスポーツに関する情報を掲載するため調整を行った。また、生涯学習NAVIに法政大学のスポーツ教室、東京家政学院大学のテニスコート貸出について掲載した。 2020年度は、2019年度に調整を行った「まちだ子育てサイト」にスポーツに関する情報を掲載するなど、他の媒体等とのさらなる連携を行う。 |
| | - | 検討実施 | 検討実施 | |

(2) スポーツを通じたシティプロモーション

| 番号 | 取組項目 | | | 主な取組 |
|-------|----------------------|---------------|---------------|---|
| | 指標 | 目標値 | 実績値 | |
| 4-2-1 | ホームタウンチームと連携したPR活動 | | | 町田ゼルビア、ペスカドーラ町田の開幕戦に合わせ、町田駅ペDESTリアンデッキの横断幕をチームカラー一色に装飾したほか、新たな取り組みとして、ホームタウンチーム3チームが一体となった装飾を行った。 2020年度以降も引き続き、ホームタウンチームと連携したPR活動について検討・実施する。 |
| | - | 実施 | 実施 | |
| 4-2-3 | 関係団体と連携したイベント開催体制の強化 | | | 町田市観光コンベンション協会と連携して、8月から9月の10日間にかけて、サン町田旭体育館で実施した、インドネシア空手代表チームのプレキャンプにおいて、宿泊・輸送・食事等の手配調整を行った。 2020年度は、事前キャンプでの連携に向け、観光コンベンション協会と調整を行う。 |
| | 市内スポーツイベント等開催時の連携実施 | プレキャンプでの連携の試行 | プレキャンプでの連携の試行 | |